平成24年度 県境発・環境再生啓発事業(計画)

1 事業の概要

県境不法投棄事案に係る原状回復事業の状況を公開し、事業への理解を促進するとともに、 本事業で得た貴重な経験等を次世代に継承するための情報発信など、環境再生計画に掲げた 施策の具体化に向けた取組みを行う。

2 事業内容

(1)環境学習の実施(予定一覧:別紙)

①出前講座(対象:小・中学生、教職員及び住民) 県職員が出向き、県境不法投棄事案の概要や取組みについて学んでもらう。

- ②不法投棄現場見学会 (対象:田子町及び処理施設所在市町村の小・中学生) 県境不法投棄現場を見学し、事業への理解を深めてもらう。
- ③処理施設見学会(対象:田子町及び処理施設所在市町村の小学生) 県境不法投棄産業廃棄物の処理施設を見学し、撤去した廃棄物の処理方法 やリサイクル等について学んでもらう。

④不法投棄現場県民見学会

原状回復事業の状況について広く県民に理解を深めてもらうため、処理施 設のある青森、八戸、むつ・東通の各ルートからの現場見学会を実施する。

(2) 記録映像の蓄積・情報発信

①記録映像の蓄積

環境学習の教材や、後世に伝える資料として活用するため、不法投棄現場 や県の取組みの状況等についての記録映像を蓄積する。

内容:四季毎の現場の様子のほか、環境モニタリング・環境学習の様子等



不法投棄現場の状況や原状回復事業の内容をわかりやすく紹介する写真パ ネルなどの展示素材を作成し、水処理施設内のスペースを活用して順次公開 していく。

③アーカイブの整備

原状回復事業終了後においても、本事業の経験、資料等を貴重な財産と して次世代に引き継ぐため、ホームページを通じて情報発信していくこと とし、「県境不法投棄事案アーカイブ」(第41回協議会:資料6-2)を基に データ作成を進める。







(3)地域振興の促進

現場跡地の活用促進に向け、東急建設(株)が提案する「資源循環型による エコアグリカルチャー」について、これまでの検討課題をさらに整理しなが ら、同社による具体的な事業計画の策定に向けて、引き続き、同社、田子町 及び関係事業者との協議、調整を行っていく。



また、その他の再生可能エネルギー施設の展開の可能性などについても、 これまでの県全体の取組の成果や課題、関連計画等を踏まえ、県境再生対策 推進本部等を通じ、さらに部局横断的な検討を進めていく。

(4) 自然再生の推進

平成22年秋、平成23年春と秋に現場内で実施した試験植樹について、 引き続きモニタリング調査を行う。



また、廃棄物等撤去後の植樹活動に向け、田子町、関係事業者と具体的な植栽方法の検討を行うとともに、田子町から譲り受けた地元産ポット苗木(3万5千本)の管理・育生を行う。

平成24年度環境学習計画

① 出前講座(小・中学生、教職員及び一般対象) ※申込に応じ、随時実施予定。

実施日	学校名	学年	人数	備考
6月21日 (木)	田子町立田子小学校	4	36	
6月21日 (木)	田子町立田子中学校	2	67	
6月25日(月)	田子町立上郷小学校	3~4	15	
7月19日(木)	三戸町立斗川小学校	5~6	19	
8月24日(金)	八戸市立湊小学校	4	47	
9月 4日 (火)	八戸市立鮫小学校	4	57	
合計	6校		241	

② 不法投棄現場見学会(田子町及び処理施設所在市町村の小・中学生を対象)

実施日	学校名	学年	人数	備考
7月 9日 (月)	田子町立上郷小学校	3~4	15	
7月17日 (火)	田子町立田子小学校	4	36	
9月 6日 (木)	三戸町立杉沢中学校	1~3	11	
9月13日 (木)	八戸市立市野沢小学校	5	19	
合計	4校		81	

③ 処理施設見学会(田子町及び処理施設所在市町村の小学生を対象)

実施日	学校名	学年	人数	見学先
6月12日 (火)	青森市立千刈小学校	4	51	青森RER
6月20日(水)	青森市立泉川小学校	4	93	青森RER
6月28日(木)	八戸市立旭ヶ丘小学校	4	65	八戸セメント
8月24日(金)	八戸市立湊小学校	4	47	奥羽クリーンテクノロジー
8月29日 (水)	八戸市立多賀台小学校	4	31	奥羽クリーンテクノロジー
10月2日(火)	田子町立田子小学校	4	36	八戸セメント
10月4日(木)	むつ市立奥内小学校	3~5	36	奥羽クリーンテクノロジー
10月18日(木)	田子町立上郷小学校	3~4	15	八戸セメント
10月19日(金)	八戸市立鮫小学校	4	57	奥羽クリーンテクノロジー
10月30日(火)	八戸市立種差小学校	4	7	八戸セメント
合計	10校		438	

④ 県民現場見学会

青森ルート及び八戸ルート9月上旬むつルート10月下旬

環境学習の実施状況

「県境再生未来へのメッセージ推進事業」(平成16年度~17年度)

	平成16年度	平成17年度	
現場見学(小・中・高)	5校 409名	7校 482名	
学習発表会(小・中・高)	5校 251名	6校 275名	
" (一般来場者)	20名	3 0名	

「県境再生総合啓発プログラム事業」(平成18年度~20年度)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
出前授業 (小・中学校)	2校 189名	2校 93名	2校 60名	
現場見学会(小・中学校)	4校 148名	4校 130名	3校 124名	
処理施設見学会 (小学校)	3校 68名	3校 61名	2校 61名	
現場見学会(一般町民)	17名	1 4 名	1 9名	

「次代につなぐ県境再生啓発事業」(平成21年度~22年度)

	平成21年度		平成22年度	
出前講座(小・中、一般)	3校1団体	105名	5校3団体	304名
現場見学会(小・中学校)	5校	299名	4校	240名
処理施設見学会 (小学校)	3校	176名	9校	530名
現場見学会(県民)		6 3名		137名

「県境発・環境再生啓発事業」(平成23年度~平成25年度)

	平成23年度		
出前講座(小・中、一般)	5校 199名		
現場見学会(小・中学校)	5校 161名		
処理施設見学会 (小学校)	10校 472名		
現場見学会(県民)	6 8名		